

まず動く！ 解決するまで ガンバール

全力で



「溝ブタの音がする」「草が茂って通行できない」「生徒が増えて教室が足りない」「文化財が破壊される」——市民の様々な声に、まず実態調査を。解決へ力を尽くします。

市民の要望とくらし守る財源をつくるため財政を大きくゆがめる中央北地区開発の問題を徹底追及。むだづかいを明らかにし、改善へがんばっています。

市民の財産は市民全体のもの。地方自治のたましいである。困っている皆さんをまずは支援するため解決へ全力投球しています。

溝ブタから
学校増築まで
地方自治の
たましい守って行動



お祭りで華やぐ夜、料金滞納で電気を止められ、ローソクの灯の下でとった食事。子どもの頃の思い出。両親はあれだけ働き抜いているのに、貧乏から抜け出せない。こんな社会を変えたいと日本共産党に入党。

川西市議会議員になってすぐに阪神大震災に。自分の家を放っておいて、被災したひとのために懸命に働きました。議会でも市民の暮らしと営業再建解決へ全力でがんばりました。

貧困をなくしたい
みんなが人間らしく
生きていける社会を

現在の川西市政 こう考えます

問題だらけの市政を変えよう！

中央北地区開発

check

市の財政が大変だと住民サービスも置き去りにし、土地区画整理に10年で100億円もかける中央北地区開発。

見通しのない事業開始は凍結し、市民の意見をしっかり聞き「納得と合意」のもと計画をつくります。



市立川西病院

check

市立川西病院を「安心と安全を保障する地域医療の要」として拡充します。そのために、国へ制度改善を要求、医師を確保し市民に役立つ病院にします。



4人の
日本共産党
だからこそ

これだけの実績、
すいをとおして実現！

日本共産党の4人だからこそ住民要求の先頭にたって実現することができました。

大塚・土谷議員からバトンタッチ！



住田由之輔



黒田みち



北野のり子



森本たけし

- ヒブ(細菌性髄膜炎)予防ワクチンの公費助成
- 小学校・中学校耐震化工事推進
- 多重債務の相談窓口拡充
- 弥生時代加茂遺跡斜面環濠を保存
- 国保税引き上げ阻止
- 大型ごみの有料化阻止
- 保育料減免制度の創設
- 包括支援センターなど福祉拠点を整備
- 完全米飯給食週5回実現
- など